



Business English Speaking Test

PROGOS

Overview

Dec. 2020

RareJob, Inc.
Corporate Business Div.

PROGOS



Convenience

Low Cost

High Quality

Cutting-edge EdTech

Test Format	Online test
Test Time	20 mins.
Questions	Interview, Read Aloud, Presentation Presentation with a graph, Role Play
Evaluation	Overall : CEFR & CEFR-J Levels Analytical : 6 aspects of spoken language
Overall Levels	Human Evaluation: Pre-A1 to C2 Automated Evaluation: Pre-A1 to B2 High and above
Turnaround time	Human Evaluation: 15 working days Automated Evaluation: a few minutes
Device	PC with microphone and speaker, tablet, or smartphone OS: Windows (Windows7 or higher) / Mac (MacOS X 10.12 or higher) Browser: Google Chrome · Mozilla Firefox · Microsoft Edge · Safari
Test Fee	Human evaluation: 2,980 yen (excl. tax) Automated evaluation: βversion 500 yen (excl. tax)
Details	https://progos.ai/

PROGOS Strengths



Practical Questions

- Questions based on business situations
- Commonly taking place in the real-life workplace

1



Common Standard CEFR

- Using CEFR (Common European Framework of Reference) levels
- Task-based questions

2



Detailed Feedback

- Overall level and 6 analytical aspects
- Useful information for learning

3



Convenience

- 20-minute test
- Taken anytime, anywhere online
- Quick evaluation
- Low cost

4



Questions based on business situations

Interview

Answer 10 questions
immediately

20 sec to answer

Read Aloud

Read text aloud

8 sentences
within 10 sec each

Presentation

Presentation on one
topic

40 sec to prepare
60 sec to answer

Presentation with graphs, etc.

Describe information
shown on a graph

40 sec to prepare
60 sec to answer

Role Play

Answer interactive
questions on one topic

40 sec to prepare
30 sec to answer each



CEFR Standard

Global Standard of Linguistic Proficiency / Task-based

PROGOS with automated evaluation Test Result



Overall Evaluation	CEFR & CEFR-J (Pre-A1 to B2 High & above)		
6 Analytical Evaluation	CEFR Levels (Pre-A1 to B2 & above)		
	Range	Accuracy	Fluency
	Interaction	Coherence	Phonology



Detailed Feedback for Learning

Sample Feedback Sheet

PROGOS

Rare Taro 18, September 2020 15:55

総合評価

自分が興味のある社会情勢について、ある程度スムーズなプレゼンテーションができます
詳細な説明を加えながら、社交的な会話を続けることができます。

CEFR準拠 Level **B1 High** CEFRレベルの確認

指標別評価

Range 表現の幅

CEFR **B2 and above**

自分自身の興味がある領域では、ほとんどの一般的な話題について、明確で細部に渡る描写をしつつ、重要な論点とその根拠をメリハリをつけて話すことができます。それを叶えるだけの十分な言語表現を適切な言葉の組み合わせを含め使うことができます。

フィードバック

<レベルアップへの学習アドバイス>
専門用語や一般的なイディオム表現を使い、一般的、学術的、職業上の、あるいは娯楽に関する幅広い話題について、明瞭で詳細な表現ができるようになります。

Accuracy 正確さ

CEFR **A2**

いくつかの簡単な文章パターンや構文を正しく使えるものの、動詞の時制や主語と動詞を一致させられないなどの初歩的なミスをしてしまいます。

フィードバック

<レベルアップへの学習アドバイス>
よく使われる決まり文句や構文を正確に使えるようにしましょう。また、動詞の時制や主語と動詞の一致などの初歩的な誤りを意識して正しく話しましょう。

Fluency 流暢さ

CEFR **B1**

何をどのように言うべきかを考えてから話すため、特に長く話すときにはまだ躊躇に詰まったり言い直したりしますが、比較的容易に自分の言いたいことを表現できます。

フィードバック

<レベルアップへの学習アドバイス>
長く発話する際、なごき言葉や繰り返し、言葉を詰まらしてしまわずに、
<具体的な学習例>
▼学習アドバイス
・until, whileなども使うことで、量を増やす練習
・下記の例文を、下記の例文を参考に練習しましょう。
・「▼参考」にある語句を見ながら、他にも「手順」について説明できる事を考え、文章を作って何度も練習しましょう。

I've always been... got an offer to... the opportunity. (私はいつもお... のカスタマーサ... ってすぐにその...
▼参考
順序を表す接続詞 first of all / then

Interaction やりとり

CEFR **B1**

身近な話題や興味分野、日常の出来事（家族、趣味、仕事、旅行、時事など）についての情報交換や自分の言いたいことを表現するために、簡単な言葉であれば幅広く使いこなすことができます。

フィードバック

<レベルアップへの学習アドバイス>
長く話す際の、適切に強調する部分、リズム、イントネーションをどう使いこなすのかを学びましょう。

<具体的な学習例>
▼学習アドバイス
・普段からより多くの英語に触れる事で、英語らしい発音や抑揚が自然に発話されるようにしておきましょう。
・TED Talkなど、英語によるスピーチを普段から視聴しましょう。気に入った文章だけリピーティングするなど、スピーチの一部を声に出す事で、発音練習の効果は高まります。

▼参考
英語でスピーチが視聴できるサービス
TOEIC presents English Upgrader, NHK World TV など

Coherence 一貫性

CEFR **A2**

2語以上つながった単語を、簡単なつながり言葉を使ってつなげることができます。

フィードバック

<レベルアップへの学習アドバイス>
接続詞を使って考えや文章を順序立ててつなげましょう。

<具体的な学習例>
▼学習アドバイス
・after that, finallyなどの接続詞を使い、物事を順序立てて説明する練習をしましょう。
・下記の例文を、「意思決定をする時の手順」「朝の通常業務」など、日常的な業務の手順を思い浮かべながら練習しましょう。
・「▼参考」にある語句を見ながら、他にも「手順」について説明できる事を考え、文章を作って何度も練習しましょう。

After that, Country A's revenue increased. (結局、A国の収益は増加しました。)
Then, I check my email one last time, and finally, I go home. (それで最後にもう一度メールを確認して、ようやく帰宅します。)
▼参考
順序立てて話す時に使う接続詞の例
first / after that / as soon as / then / before / finally

Phonology 音韻

CEFR **B1**

発音は概ねわかりやすいです。適切に強調したりイントネーションを使える単語や表現もあります。それでもまだ、母語っぽく発音してしまい流りのようになっている部分があります。

フィードバック

<レベルアップへの学習アドバイス>
長く話す際の、適切に強調する部分、リズム、イントネーションをどう使いこなすのかを学びましょう。

<具体的な学習例>
▼学習アドバイス
・普段からより多くの英語に触れる事で、英語らしい発音や抑揚が自然に発話されるようにしておきましょう。
・TED Talkなど、英語によるスピーチを普段から視聴しましょう。気に入った文章だけリピーティングするなど、スピーチの一部を声に出す事で、発音練習の効果は高まります。

▼参考
英語でスピーチが視聴できるサービス
TOEIC presents English Upgrader, NHK World TV など



Convenience

- 20-minute test taken anytime, anywhere online
- PC with microphone and speaker, tablet, or smartphone
- Receive test results in a few minutes
- Low cost

PROGOS

PROGOS詳細CEFRについて特別インタビュー

☐ 法人様向けお問い合わせ

「 サンプル問題 」

各Partそれぞれ1問ずつサンプルをご利用いただけます。
問題の説明を文字で確認しながら音声聞いた後問題を聞いて、自分ならこう答えるという練習をしてください。

※ 本番は自動的に、最初に問題の解説が流れ、その後問題が流れます。
※ サンプル問題や説明の音声はサンプルとして作成したもので、実際のテストとはやや異なります。
※ 実際のテスト画面では、右上に準備時間と回答時間のタイマーが表示されます。
※ 準備や回答の開始と終了は、ピープ音でも伝えられます。
※ 問題を後戻りすることはできません。

Part 1

インタビュー

設問内容	設問数 / 準備時間 / 回答時間	評価ポイント
一問一答。英語の問いに対しそれぞれ20秒以内に答えます。	設問数 10問 準備時間 なし 回答時間 各20秒	回答の的確さと質全般を評価します。

<https://progos.ai/sample.html>

PROGOS

Contact:

<https://www.rarejob.co.jp/en/inquiry/corporate>